



SDGsは豊かな地球を守るため、って大きなテーマでなんだか難しい…
けれどSDGsは経営課題を解決してくれる大切なキーワードなんです！
近くの会社をのぞいて見れば、あれ、これもSDGsなんだ！
小さなことでもまずはひとつ。SDGs、始めてみませんか？

株式会社イトデンエンジニアリング

太陽光発電事業を通じてエネルギー供給と環境保全に貢献しています



所在地 姫路市西庄甲155-1 社員数 35名
代表者 伊藤 寿 TEL 079-292-4164
HP <https://www.itoden-eng.co.jp/>

迅速な機動力とアイデア、高い技術力で お客様のご要望にきめ細かく対応

当社は、1948年（昭和23年）に創業し、産業機械の設計、省力化装置の開発・製作の全工程を自社で行うエンジニアリングカンパニーです。

「ものづくり」は「人づくり」であるべきと考え、人材の成長を重視し、その成長によって技術を創造し続けています。

環境方針を掲げて、 全従業員に周知するとともに一般に公開

エネルギー供給と環境保全への貢献を目的に、15年前から太陽光発電事業に取り組んでいます。

まずは自社工場の屋根に太陽光パネルを設置し、売電事業を開始。その後、太陽光発電の施工事業に参入するために許認可を取得し、ノウハウを蓄積しながら地元での施工実績を拡大してきました。

また、産業用機械の製造という事業特性上、環境への影響を把握し、法規制を遵守することが不可欠です。そのため、全社プロジェクトごとに環境目標を設定し、環境保全活動の継続的な改善と汚染予防に取り組んでいます。さらに、法令遵守に加え、廃材の削減・リサイクル、資源消費の抑制、環境に配慮した設計提案など、環境マネジメントの強化を推進しています。

誰もが働きやすい職場環境の整備

産休・育休制度を充実させ、女性だけでなく男性社員も取得しやすい環境づくりを進めています。近年、若い世代の価値観が大きく変化していることを踏まえ、ワークライフバランスの実現にも力を入れています。
具体的には、性別や年齢に関わらず、育児・介護・看護などの個々のライフ



スタイルに応じた休暇取得をやすくするため、業務の情報共有を徹底。随時ミーティングを実施し、テレワークの活用も進めています。また、ひょうご仕事と生活センターの従業員意識調査の活用や個人面談を通じて社員の声を反映し、一人ひとりが最大限の力を発揮できる職場環境づくりに取り組んでいます。

フードテック事業「手延べの掟」への新たな挑戦

飲食業における人手不足の解消に向け、新たにフードテック事業に取り組み始めました。フードテクノロジーを活用し、そうめん調理ロボットを開発。2023年には、飲食店「手延べの掟」を開業しました。

ロボットの開発にあたっては、麺のゆで上げや冷水で締めるタイミング、洗浄方法などを徹底的に研究。試行錯誤の末、従来の手洗いでは実現できなかった超音波ハイブリッド洗浄を採用することで、本当においしいそうめんを提供できるようになりました。さらに、夜間営業を完全予約制とすることで、フードロス削減にも取り組んでいます。

今後について

調理ロボットは、そうめんだけでなく多様な種類にも対応できるように開発を続けています。年内にはフードロボット展示会に出展し、反応を見極めて一般販売につなげていきたいと考えています。